

## NPO法人 海に学ぶ体験活動協議会 第2回講演会

### ■講演会主旨

特定非営利活動法人海に学ぶ体験活動協議会（以下CNAC）は、平成19年に海辺の自然体験活動を普及させるために設立された全国組織です。これまで海辺の体験活動の普及のために安全に関する一般市民への啓発、指導者養成等を中心に実施し、成果物として、海あそび安全講座のための小冊子、運営マニュアルを作成しています。

設立以来5年を経過した平成25年度からは東日本大震災以後の体験活動への関心や重要性の高まりの動きを受け、これまでの活動に加え、新たな活動目標として、「皆で汗かく三つの広げよう運動（①仲間を広げよう②活動を広げよう③感動を広げよう）」を展開し、当協議会の組織強化、活性化を図ってきました。また、平成28年度からは新たに「実践するCNAC三か年計画」（平成28-30年度）の目標を掲げ、これまで蓄積してきた「海辺の自然体験活動」や新たに開発した「海辺の環境教育プログラム事例集」などのノウハウを広範な関係者と共有連携しながらフィールドで実践し、自然体験活動の定着を推進していきます。

平成28年度のCNACの総会開催にあたり、海洋教育に造詣が深い先生のご講演を頂くことは、今後の会員の活動を広げる機会になると考えています。

第2回講演会は、「東京大学海洋アライアンス海洋教育促進研究センター」特任教授 日置光久様にご講演を頂くことと致しました。

### ■プログラム

1. 開催日時：平成28年5月30日（月） 16：00～17：15
2. 開催場所：〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1  
国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟310
3. スケジュール

○講師：東京大学海洋アライアンス海洋教育促進研究センター特任教授 日置光久 様

○演題：海と人との共生を目指す海洋教育

○プログラム

- |      |             |
|------|-------------|
| ・受 付 | 16：00～      |
| ・講 演 | 16：15～17：05 |
| ・質 疑 | 17：05～17：15 |
| ・閉 会 | 17：15       |

#### \* 講師：日置光久特任教授 略歴



1955年鹿児島県生まれ。東京大学海洋アライアンス海洋教育促進研究センター特任教授。専門は、理科教育カリキュラム開発。広島大学大学院教育学研究科博士課程後期単位取得退学。広島大学教育学部助手、広島女子大学生生活科学部助教授、文部省初等中等教育局小学校課教科調査官、国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官、文部科学省初等中等教育局視学官を経て、現職。著書に『展望 日本型理科教育』（東洋館出版社, 2006）『理科をいかに教えるか』（東洋館出版社, 2008）『環境教育指導プラン』（文溪堂, 2008）等、多数。

戦後の我が国の理科教育について、その目標論、内容論および指導方法論について学習指導要領の分析を中心に研究を行っている。2008（平成20）年改訂の『学習指導要領理科編』の作成においては中心的に関わり、現在その全面実施下における実践事例の収集を行い、指導の改善について研究を深めるとともに次期学習指導要領の成立条件について考察を行っている。